

CSO 開発効果 イスタンブール原則セミナー パートナーシップ入門講座

これまで日本の NGO の多くは、途上国が抱える諸問題に対して自らの資金や技術を投入し、日本から人を派遣して現地の支援対象者と「顔の見える関係」を築きながら事業を主導してきました。

このような活動スタイル（直接実施）は、援助する側にとっては運営しやすく、活動やその結果を捉えやすいという利点がある反面、援助依存を招き、問題の持続的な解決に結びつかない可能性があります。

この課題を乗り越える上で重要なキーワードが「パートナーシップ」です。

本セミナーでは、南北 NGO 間のパートナーシップに焦点をあて、直接実施とパートナーシップを組んで実施する事業の相違点や課題を学びます。

目的： パートナーシップを通じた事業の実施について日本の NGO の理解を深めること

日時： 2014 年 2 月 19 日（水） 14:30～17:30

会場： 早稲田奉仕園 You-I ホール
（東京都新宿区西早稲田 2-3-18）

地図： <http://www.hoshien.or.jp/map/map.html>

対象： 途上国で事業を実施する NGO 関係者

参加費： 無料

講師/事例紹介団体： 下澤 嶽 氏（静岡文化芸術大学）
筒井 哲朗 氏（シャプラニール＝市民による海外協力の会）

主催/協力：（特活）国際協力 NGO センター/（特活）アユス仏教国際協力ネットワーク

申込み方法： 以下 URL よりお申し込みください：**〓切 2 月 17 日（月）**

https://docs.google.com/forms/d/18CeZcgtokP_F7HWgWUOdM4XUPQIfmu-scKqiq1zp9t8/viewform

プログラム（予定）：

導入	セミナー開催の背景と目的 ～CSO 開発効果イスタンブール原則 と セミナーの位置づけ～ JANIC 調査提言グループ 杉本
第 1 部	1) パートナーシップとは？～基本概念の整理～ 静岡文化芸術大学 下澤 嶽氏
第 2 部	2) パートナーシップ入門～シャプラニールの事例から～ シャプラニール＝市民による海外協力の会 事務局長 筒井 哲朗氏 ➤ 直接実施からの移行にかかるモチベーションと課題 ➤ 直接実施との比較 （計画、実施、モニタリング、評価における違い、利点、課題等）
第 3 部	助成金獲得 ワークショップ ファシリテーター/リソースパーソン： シャプラニール 筒井 氏 静岡文化芸術大学 下澤 氏

お問い合わせ：（特活）国際協力 NGO センター（JANIC） 担当：杉本、水澤

advocacy@janic.org TEL：03-5292-2911 FAX：03-5292-2912